

「びわ湖のこれから話さへん？」の進め方

1 参加するテーマ(グループ)を選ぶ

約10個のテーマごとに、グループに分かれて話し合いを行います。自分の興味のあるテーマのグループを自由に選んで参加してください。話し合いは前半と後半の2回です。2回とも同じグループに参加してもいいですし、前半と後半で別のグループに参加してもいいです。人数制限はありませんが、人数が多すぎると深い議論ができません。人の偏り具合を見ながら、自主的に調整をお願いします。

なお、話し合いを周りで聞いているだけでも結構ですので、お気軽にご参加下さい。

2 グループで話し合う

各グループには、「進行役」と「記録係」がいます。進行役の進行に沿って、グループで話し合いをしてください。議論の流れは、おおよそ下記のような流れです。

①簡単な自己紹介

まずは知り合しましょう。お名前、ご所属、普段の活動内容などを簡単に。

②テーマに沿っての話し合い

テーマに沿って、自由に話し合しましょう。自分の意見を発表するだけでなく、他の人の意見にも耳を傾けましょう。他の人の意見は尊重し、批判をしないようにしてください。また、限られた時間の中ですので、できるだけ多くの方が発言できるように、発言内容は簡潔にし、他の人へのご配慮をお願いします。

③ふりかえり

議論の最後には、進行役が簡単にふりかえりをします。グループとしての結論をまとめるのではなく、いろいろな意見があることをみんなで理解するイメージで構いません。議論の概要は記録係が模造紙に書きとめます。前半の議論が終わった時点で、模造紙を各グループのテーブルの上に見えるように置いていただきますので、後半のグループを決める際の参考にしてください。なお、各グループでの議論の内容は記録係が簡潔にまとめ、後日、マザーレイクフォーラムのホームページなどに掲載する予定です。

3 話し合いの中で大切にしたいこと

〇出会いを大切に、仲間を見つけましょう。

同じグループの中で初めて出会う人の中には、立場や分野や地域は違えども、自分(たち)と同じような課題や目標に取り組んでいる人がいると思います。議論の場を、新しい取り組みや連携の相手になる仲間探しの場として活かしてください。

〇次の一年で「私にできること」「私がやりたいこと」を考えましょう。

議論をしながら、次の一年で「私にできること」や「私がやりたいこと」を考えてみてください。会議の最後に「私のコミットメント」として、お互いに発表し合います。